

KIN-BALL

キンボール



- KIN-BALLは、1984年にカナダの体育学士が考案し、協調性、スポーツマンシップの育成、そして運動能力に関係なく、誰でもすぐに楽しめるスポーツです。
- 直径122cm、重さ約1kgのアドバルーンのような大きくて軽いボールです。「ヒット(ボールを打つこと)」「レシーブ(手足に限らず体ならどこでもOK)」の繰り返しで得点を競います。

《コンペティションゲーム》

4人1組でピンク、グレー、ブラックの3チームに色分けされます。

15～21m×15～21mのコートサイズ内でサーブやレシーブを繰り返します。

同じチームの3名がボールを支えもう1名のメンバーがボールをヒットする前に、他チームいずれかのチームカラーを、声を出して指定します。この時必ず「オムニキン・ブラック」というように「オムニキン」をチームカラーの前に発声してください。



用具

・ボール

・必要な備品

各チームを示す3色ど ヱグ
ど ヱグと同色の表示があるスコアボード
ストップウォッチ

「オムニキン」の言葉の由来... すべての人が楽しめるスポーツという造語です。